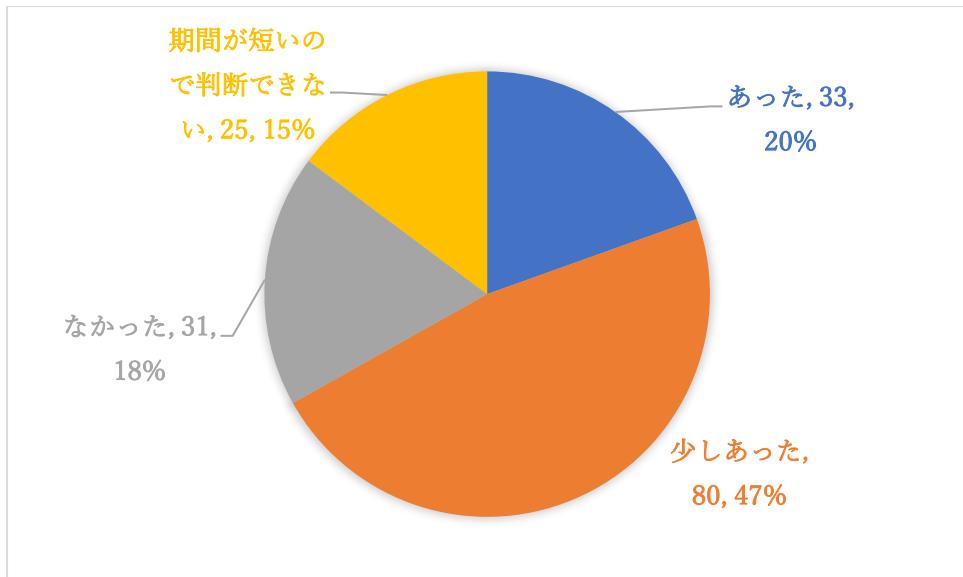


令和6年度7月実施 担任ローテーション制のアンケート結果について

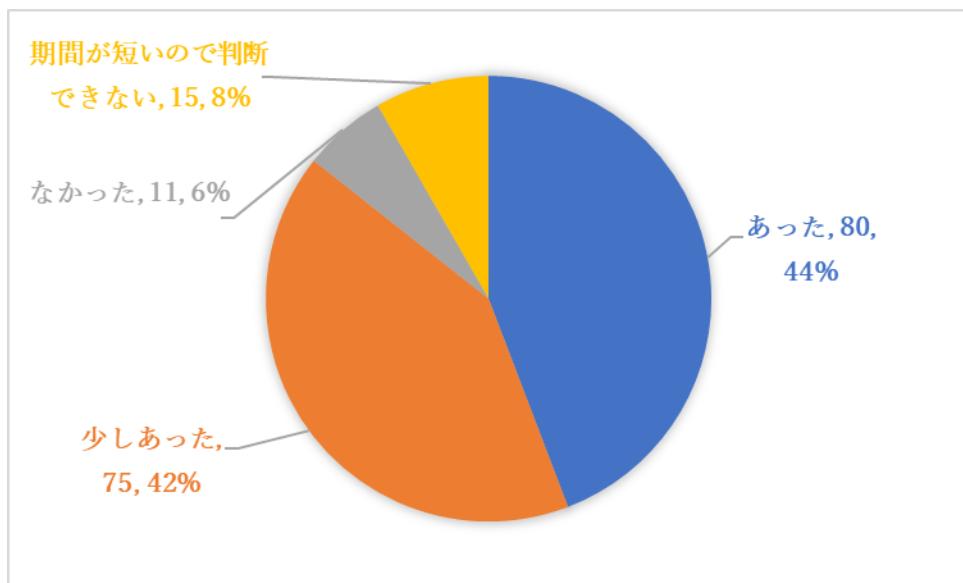
質問1

担任ローテーション制に変わって、今までコミュニケーションが取れなかつた先生とコミュニケーションをとることはあった。

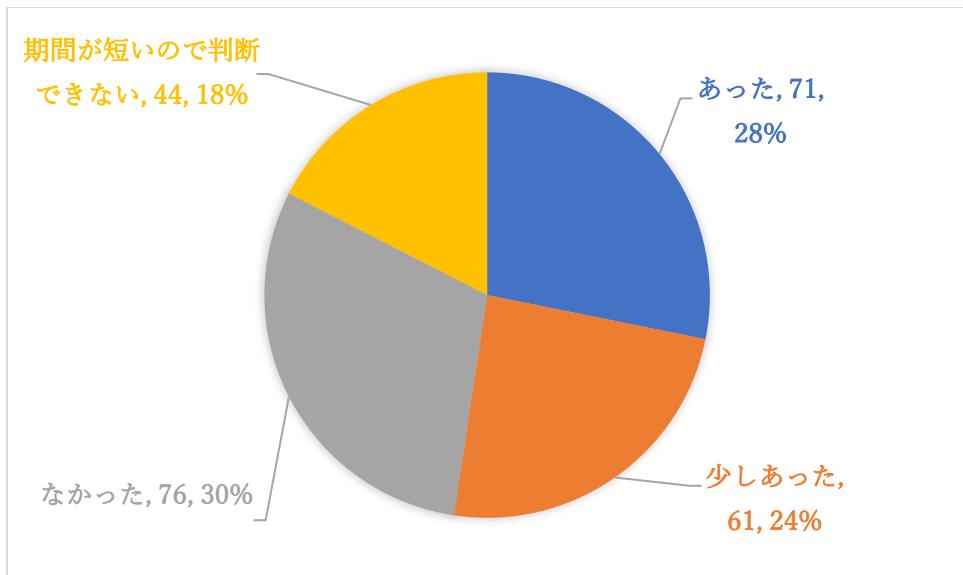
【2年生】



【1年生】



【保護者】



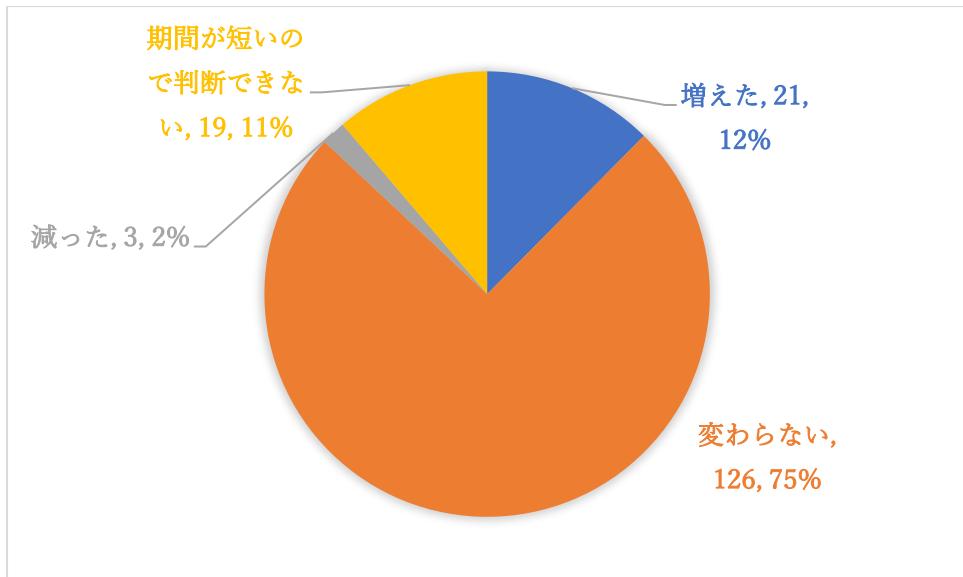
「生徒・保護者にとって、相談できる教職員が増える、相談できる人を場面に応じて生徒・保護者自身が選ぶことができる」という担任ローテーション制の目的の第1歩である、コミュニケーションをとれる教職員の数は増えたようです。



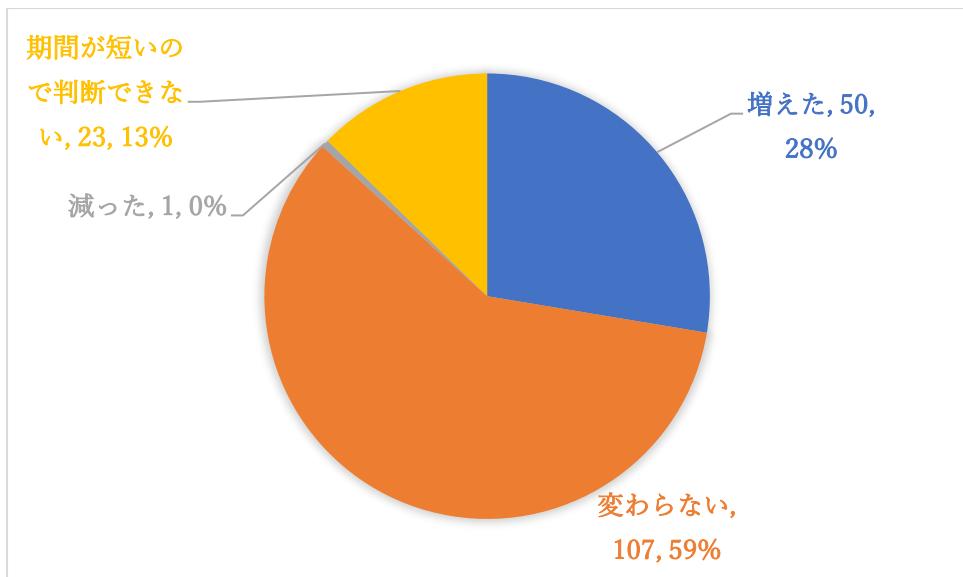
質問2

担任ローテーション制に変わって、あなたは、悩みごとなどを相談できる先生の数は増えましたか。

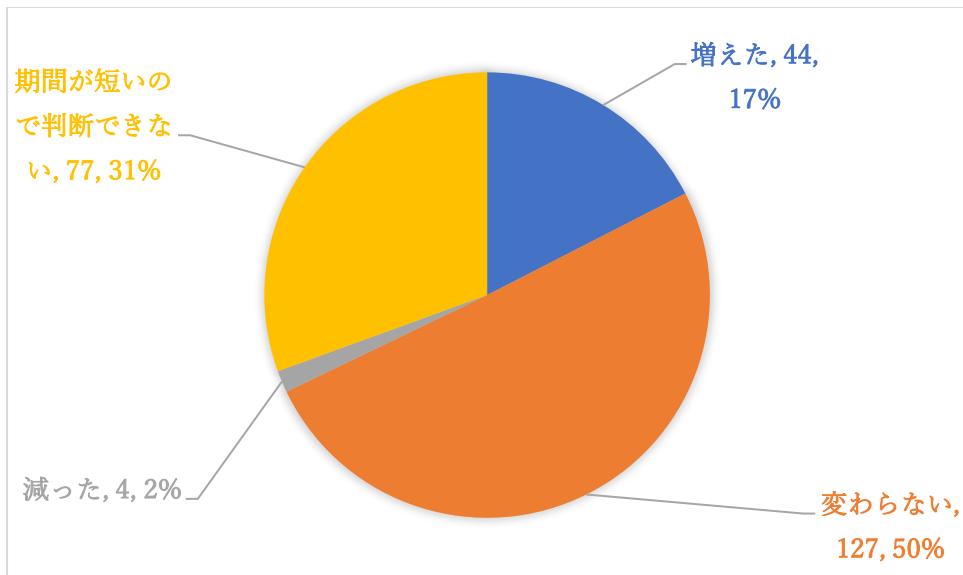
【2年生】



【1年生】



【保護者】



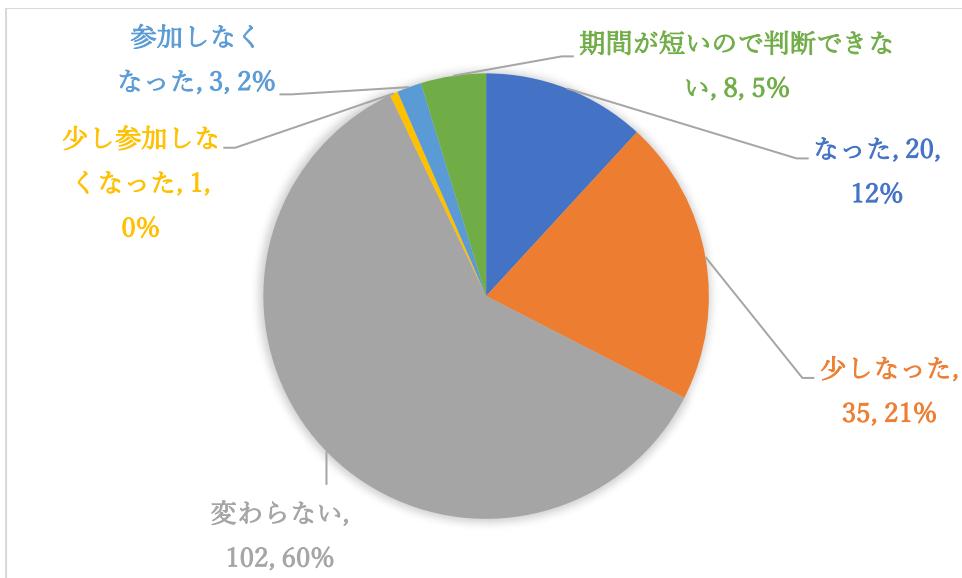
質問1の結果から生徒の皆さんとコミュニケーションを取れる先生の数は増えたようですが、コミュニケーションを重ねた上に成立つ「信頼」、「信頼」の上に成立つ「相談」に関しては、実施期間が短期間だったこともあって質問1よりは肯定的な評価は大きくありませんでした。



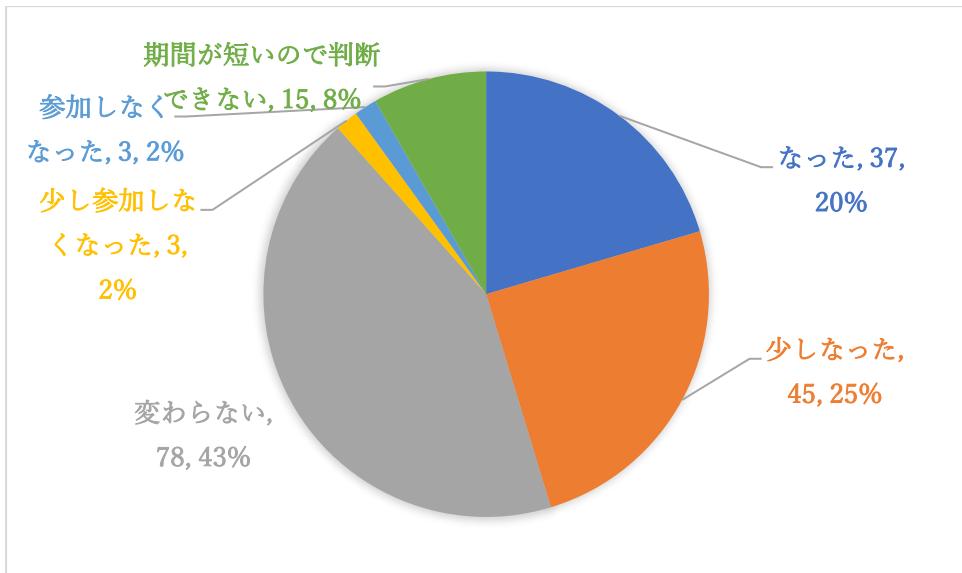
質問3

担任ローテーション制に変わって、学校・学年・学級の取組みなどに対して主体的(積極的)に参加するようになりましたか。

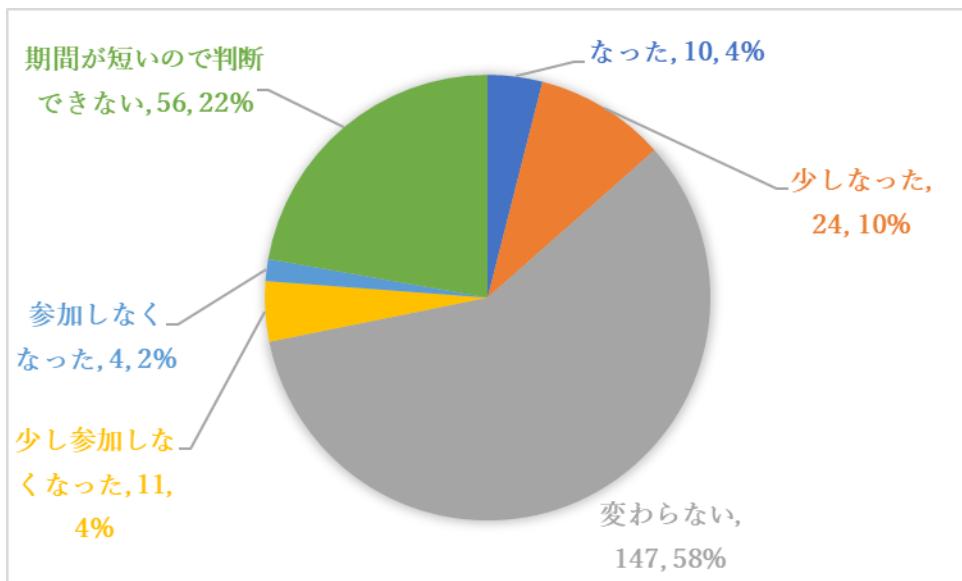
【2年】



【1年】



【保護者】



担任ローテーション制の目的の1つである「生徒中心の行事、生徒中心のクラスを目指し、生徒の主体性を育む」に関して、班長会議などを行えたことから、班長+ α の生徒が肯定的な評価をしてくれたようです。

今後は、生徒の負担が大きくなりすぎないように、班長だけでなくそれぞれの委員・係活動を通じて主体的に取り組む態度を育成できるように取組みます。



質問事項4

担任ローテーション制になって、良かったことは何ですか。(一部要約あり)

【2年生】

- ・いろんな先生とコミュニケーションがとれた。(同趣旨 47)
- ・いろんな先生のことが知れた。(同趣旨 11)
- ・いろんな先生のやり方、大切にしていることが分かった。(同趣旨 7)
- ・好きな先生が来た。(同趣旨 3)
- ・楽しかった。(同趣旨 4)
- ・これからも週2回でもいいから班長会議はしてほしい
- ・みんないつも以上に協力できた

【1年生】

- ・いろんな先生とコミュニケーションがとれた。(同趣旨 96)
- ・いろんな先生のことが知れた。(同趣旨 19)
- ・楽しい。(同趣旨 10)
- ・相談できる先生が増えた。(同趣旨 9)
- ・クラスのみんなともコミュニケーションが取れるようになった。
- ・少しメリハリがついた。
- ・毎週の班長会議でクラスの課題をしっかり共有できた。
- ・面白いクラスになった。
- ・授業が静かなことがあった。
- ・先生に自分を知ってもらうきっかけになった。
- ・生徒中心の学級づくりが出来るようになった。
- ・みんなと協力できた。
- ・普段とは違う刺激があった。

【保護者】

- ・いろんな先生とコミュニケーションがとれた。(同趣旨 49)
- ・いろんな先生のことが知れた。(同趣旨 25)
- ・いろんな先生に子どものことを見てもうけた。(同趣旨 12)
- ・相談できる先生の数が増えた。(同趣旨 9)

- ・いろんな先生が見守ってくれるためで、からかい、いじるなどいじめに発展する前の段階で、学校側が気付き注意深く見守ってくれるようになるのではと期待しています。
(同趣旨 6)
- ・苦手なタイプの先生が担任の場合、ローテーション制だと相談しやすい。
(同趣旨 4)
- ・楽しそうだった。(同趣旨 3)
- ・去年の担任の先生との関わりができた。(同趣旨 2)
- ・気持ちの切り替えができる。(同趣旨 2)
- ・年度当初の担任の良さをさらに感じた。(同趣旨 2)
- ・班長会議では、先生方といろんな意見交換ができた良かった。
- ・先生によってはクラス通信などがあり、保護者が学年の先生を知ることができた。

質問5

担任ローテーション制になって、困ったこと、不安なこと、心配なことは何ですか。(一部要約あり)

【2年生】

- ・先生によって指導方法が違った。(同趣旨 31)
- ・苦手な先生が担当になった時が不安だった。(同趣旨 15)
- ・行事に関しては担任が固定された方が良い。(同趣旨 15)
- ・現在の担任が、信頼できる、話しやすい。(同趣旨 6)
- ・ローテーションの期間が短かった(同趣旨 4)。
- ・事情を説明しないといけない回数が増えた(同趣旨 3)。
- ・班長の負担が大きいと思った。(同趣旨 2)
- ・ルールが増えた。
- ・クラスのざわつき、終学活の用意が遅くなかった。(同趣旨 2)
- ・提出物を誰に渡したらいいかわからなかった。(同趣旨 2)
- ・みんながイラライラすることが増えた。
- ・ややこしいかった。
- ・担任が変わることで先生との信頼関係が築きにくくなかった。(同趣旨 2)
- ・慣れなかった。
- ・めんどくさかった。
- ・誰に相談すればよいか迷った(同趣旨 3)。

【1年生】

- ・先生によって指導方法が違った。(同趣旨 17)
- ・ローテーションの期間が短かった(同趣旨 6)。
- ・現在の担任が、信頼できる、話しやすい。(同趣旨 5)
- ・先生によって、みんなが指示に従わないときがあった。(同趣旨 5)
- ・次々と先生、環境が変わるから慣れない。(同趣旨 5)
- ・苦手な先生が担当になった時が不安だった。(同趣旨 4)
- ・新しい環境に慣れるのに時間がかかる。
- ・あまり喋ったことのない先生との会話が苦手なので困った。
- ・しんどくなった、何か相談したいときに相談しにくい先生でしんどくなった。
- ・提出物を誰に渡したらいいかわからなかった

- ・一人の先生まわってきた先生が生徒の特性を全員理解するのは難しかった。

【保護者】

- ・誰に相談・連絡してよいかわからない。(同趣旨 23)
- ・指導方法が先生によって違った。(同趣旨 15)
- ・何か問題が起きたときにしっかりとした対応をしてもらえるのが不安(同趣旨 11)
- ・先生との信頼関係を作ったり、成長を知るために1年間同じ担任がありがたいです。(同趣旨 10)
- ・1人の先生が受け持つ生徒の数が多く、生徒を理解するほどの時間が確保できているのか不安(同趣旨 9)
- ・子どもを理解する面ことなど1週間のローテーションでは短すぎるのでないかと思う(同趣旨 8)。
- ・先生間の情報共有が行われているかが心配(同趣旨 7)
- ・今までコミュニケーションをとったことがない先生が担当になり、その先生から連絡をもらっても不安(同趣旨 6)
- ・子どもが先生に慣れるのに時間がかかり結局だれにも相談できず不安(同趣旨 6)
- ・現担任が信頼できる(同趣旨 6)
- ・苦手な先生が担当の時に相談しにくい(同趣旨 5)
- ・担任・環境が頻繁に変わることに不安を感じる(同趣旨 5)
- ・行事ごとが盛り上がるかが心配、クラスの結束力にかける(同趣旨 4)
- ・先生によって子どもが指示に従わないときがある(同趣旨 4)
- ・責任の所在が不明確(同趣旨 4)
- ・子ども楽しくなかったといっている。(同趣旨 3)
- ・進路が関わる3年生に関しては、担任は固定した方が良いと思う(受験に関する資料の不備が発生する恐れ、内心書の記入の問題)(同趣旨 2)。
- ・おとなしい生徒のこともしっかり見れているのか心配(同趣旨 2)。
- ・懇談は、担当を決めて固定してほしい。(同趣旨 2)
- ・教科ごとの色んな先生に関わる機会が多いので、あえて担任まで変えていく必要はないと思う(同趣旨 2)
- ・ローテーション制の導入時期に対しての不安や心配を感じた。(同趣旨 2)
- ・どの先生にも相談しやすくなるのかかもしれないですが、結局本担当の先生が処理にな

るのであれば、それが良い事なのか疑問。

- ・子どもが慣れた担任がローテーションされるのは、不安を感じる。副担任の先生のローテーションならいいかなと個人的には思いました。
- ・提出物を誰に出してよいかわからない
- ・学校に慣れていないこの時期に担任ローテーションしても子供の不安を煽るだけになってしまい、当初学校に登校するのが嫌で仕方なかったみたいです。テスト前とかのローテーションは避けて欲しいです。
- ・大事な内容は当初の担任の先生へ伝えたい。
- ・もう少し子どもの気持ちに寄り添った指導をしてほしい。